

ASEANのコールドチェーン物流に 関連するJICAの取組について

ASEANのコールドチェーン物流に
関連するJICAの取組について

2018年11月20日

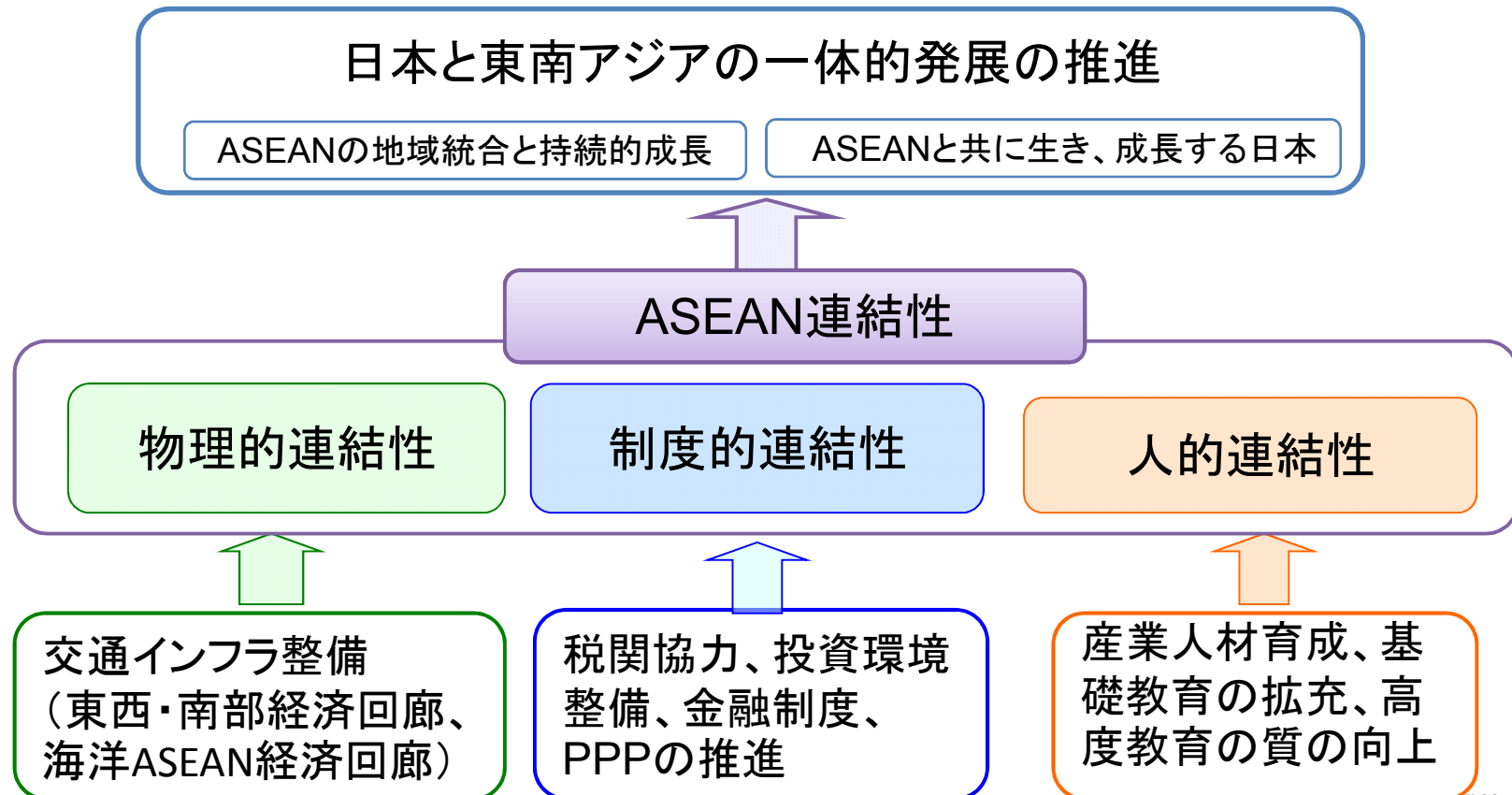
国際協力機構(JICA)

本日の発表内容

1. ASEANの連結性強化に関するJICAの支援
2. ASEAN地域フードバリューチェーン構築支援に関するJICAの取り組み
3. アジアにおける持続的な物流システムの構築支援
(JICA課題別研修)
4. JICA民間連携事業について

1. ASEAN連結性の強化—ASEAN共同体の推進

ASEAN共同体の推進（ハード・ソフトの連結性強化。経済面のメリットのみならず、安全保障で一枚岩になれないASEANの一体性を高める重要課題）

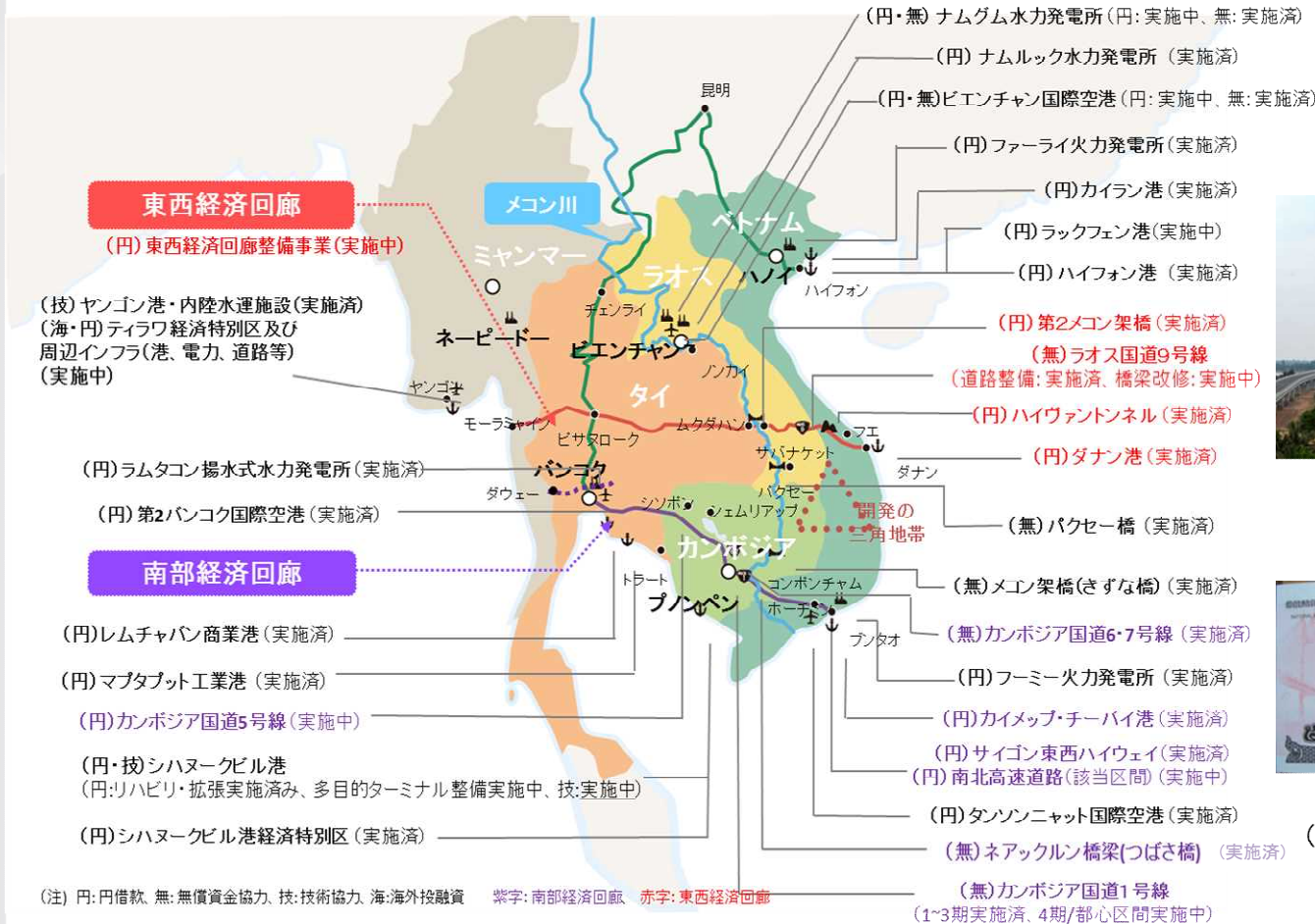


1. ASEAN連結性の強化

・物理的連結性の強化 - 陸

・物理的連結性の強化 - 陸

東西/南部経済大動脈構想実現への協力



つばさ橋



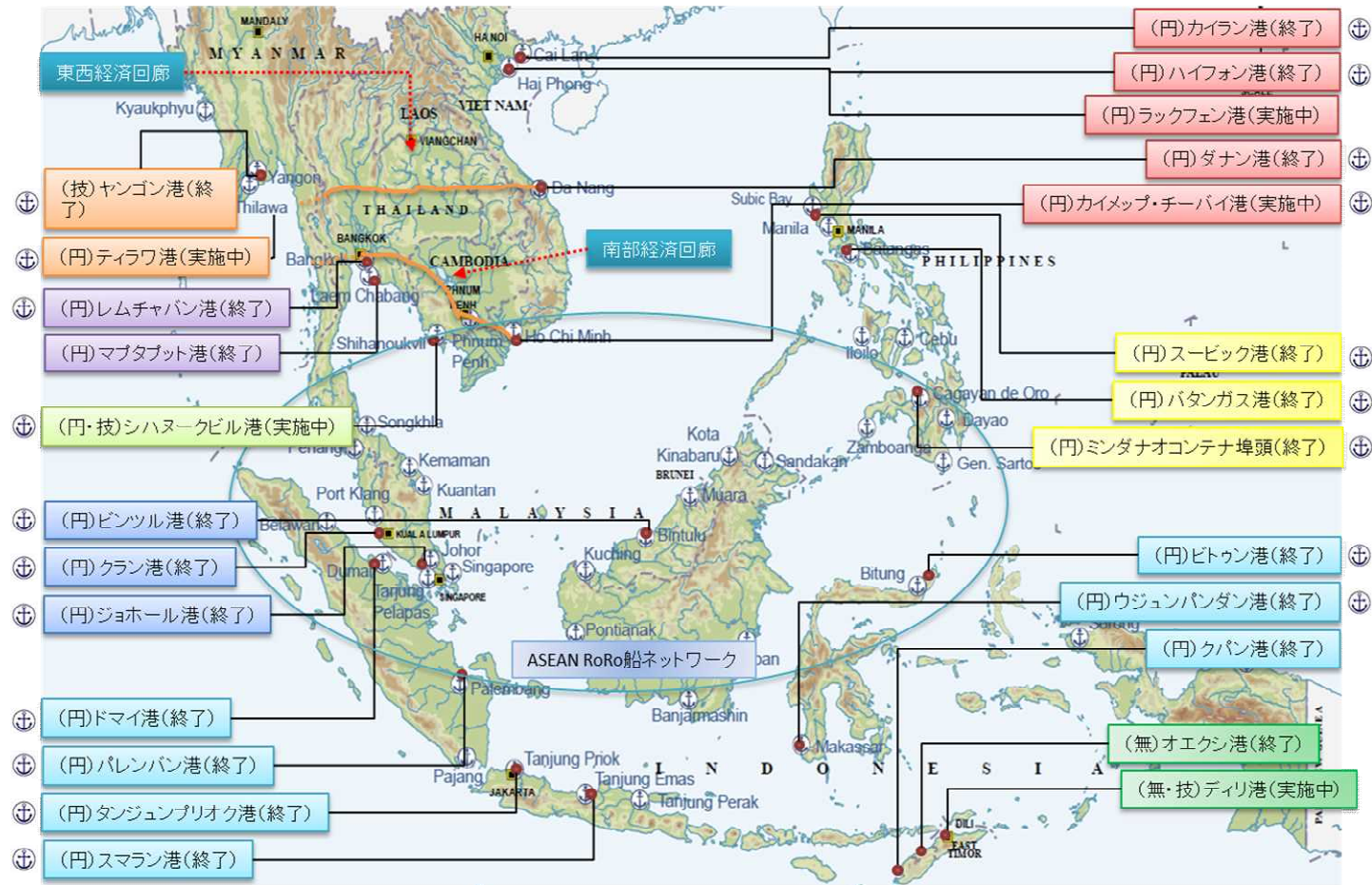
新500リエル札裏面
(つばさ橋・きずな橋が印刷)

1. ASEAN連結性の強化

・物理的連結性の強化 - 海

・経済的連結性の強化 - 海

海洋ASEAN経済回廊構想実現への協力



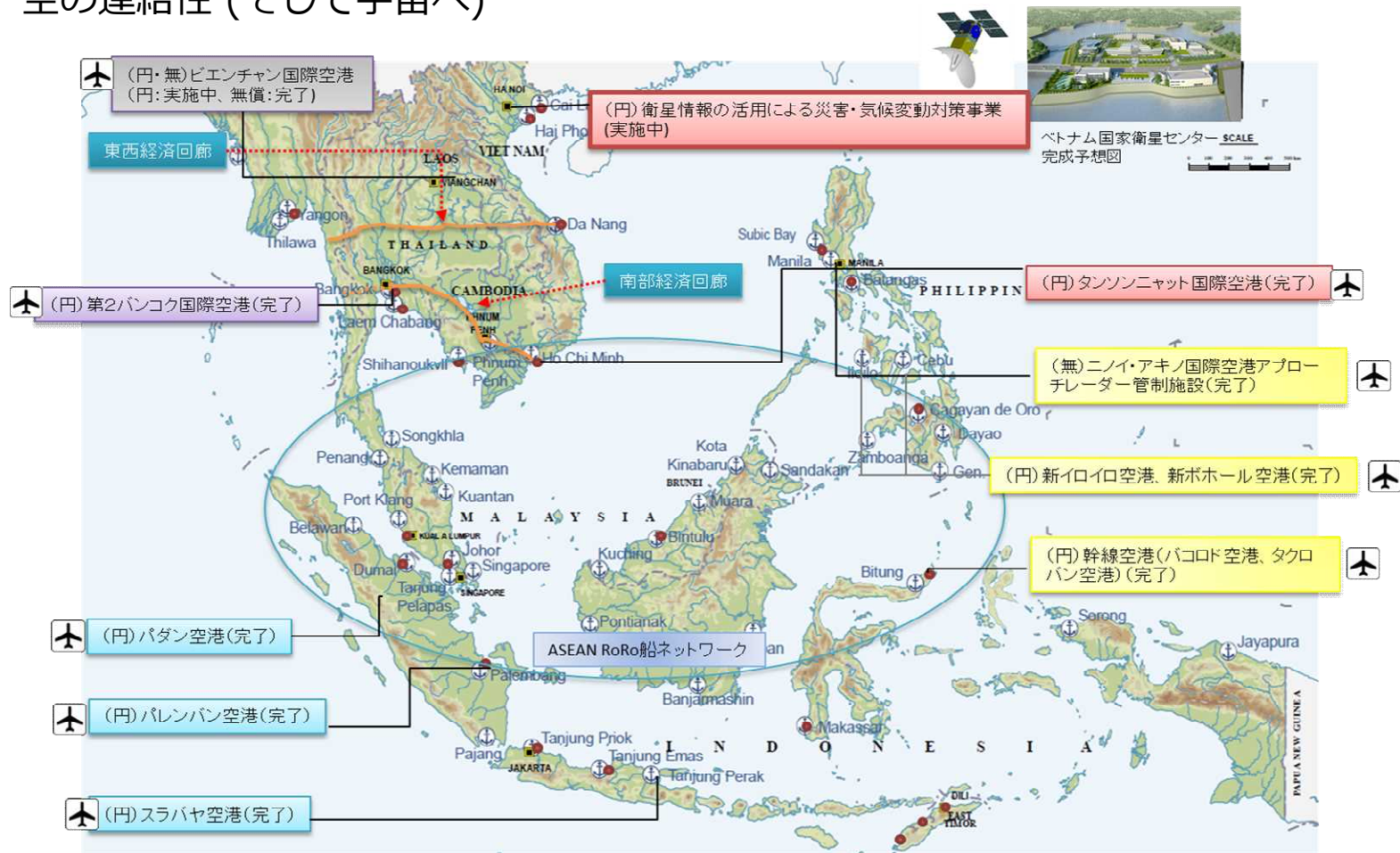
(注) 円: 円借款、無: 無償資金協力、技: 技術協力 ⊕ ASEANの47ネットワーク港湾

1. ASEAN連結性の強化

・物理的連結性の強化 — 空(そして宇宙へ)

・物理的連結性の強化 — 空(そして宇宙へ)

空の連結性 (そして宇宙へ)



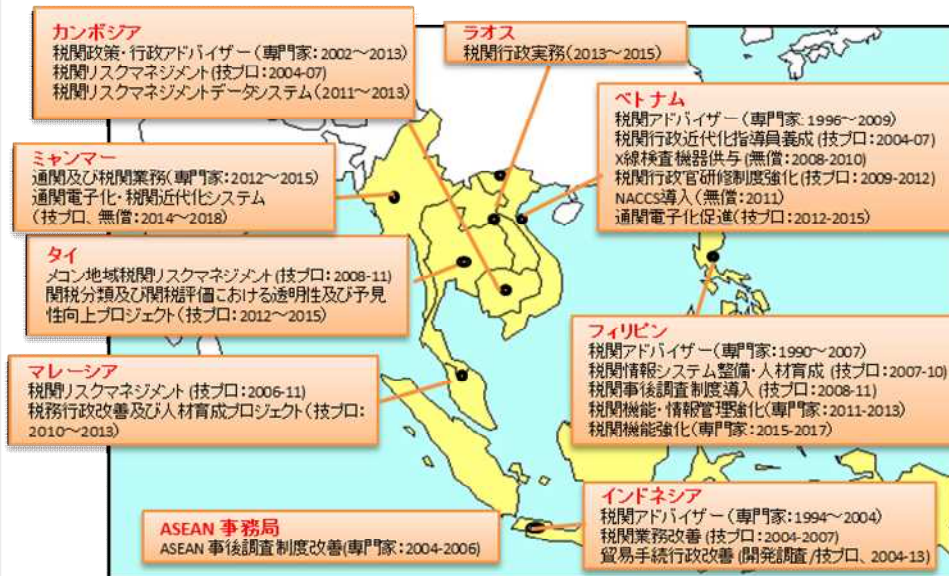
(注) 円: 円借款、無: 無償資金協力、技: 技術協力

1. ASEAN連結性の強化 ・制度的連結性の強化

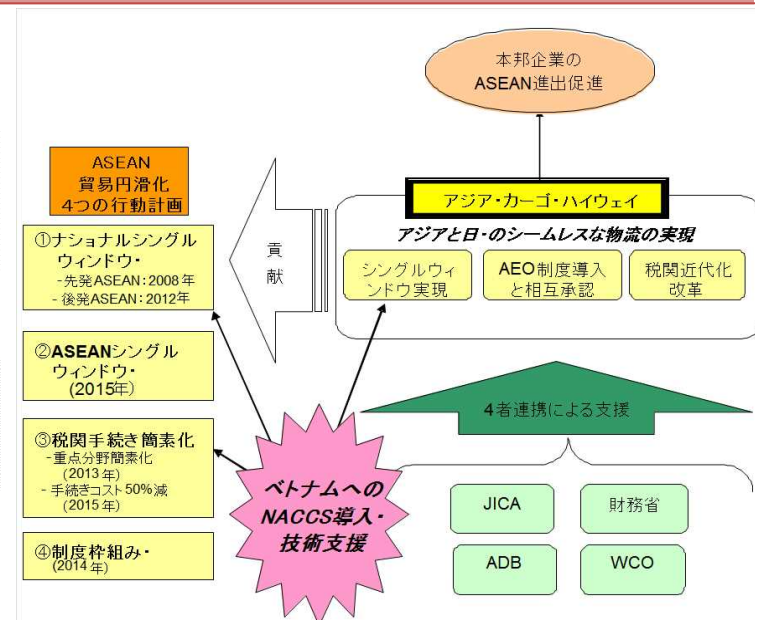
制度的連結性の強化 - 税関制度改善

- 通関手続きの非効率さは企業活動上の大きな阻害要因
- ASEAN各国で税関の能力向上/制度改善を支援
- 本邦企業の進出著しいベトナムでは日本製のNACCS(輸出入・港湾情報処理システム)を導入し"ナショナル シングル ウィンドウ"(窓口一本化)を支援. 企業の通関時間・費用の削減を図りつつ, NACCSのシステム輸出・拡張にも貢献.

ASEANにおけるJICAの税関協力



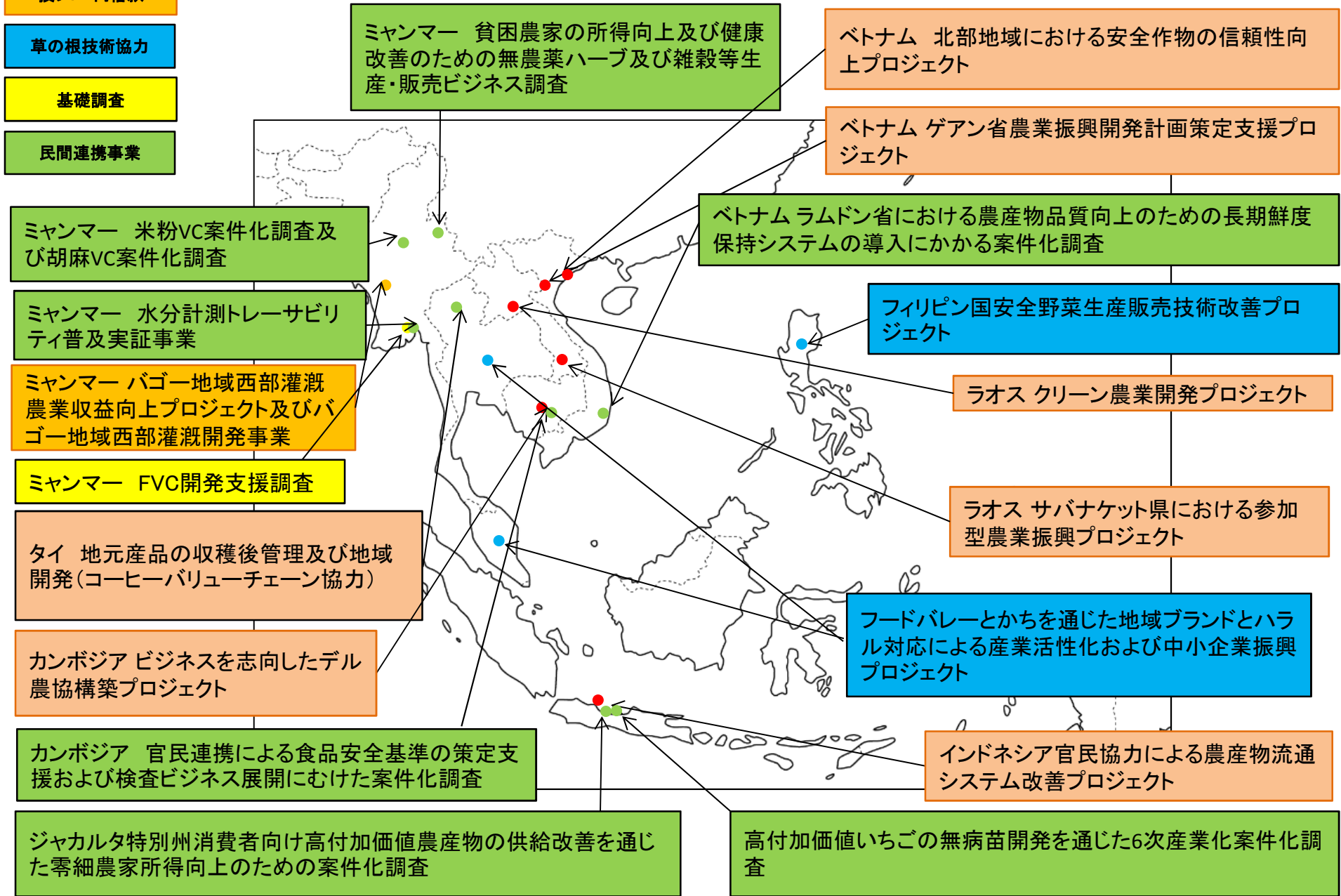
通関手続きの円滑化：ベトナム税関へのNACCS導入



→ミャンマーへの導入も実施中

2.-1 ASEANで実施しているFVC構築支援事業

- 技プロ/専門家派遣
- 技プロ+円借款
- 草の根技術協力
- 基礎調査
- 民間連携事業



2.-2 ASEANで実施しているFVC構築支援事業(工程別)

	生産	加工	流通	マーケティング
Brunei Darussalam				
Cambodia	官民連携による食品安全基準の策定支援および検査ビジネス展開にむけた案件化調査			
	ビジネスを志向したモデル農協構築プロジェクト			
Indonesia	ジャカルタ特別州消費者向け高付加価値農産物の供給改善を通じた零細農家所得向上のための案件化調査			
	高付加価値いちごの無病苗開発を通じた6次産業化案件化調査			
	官民協力による農産物流通システム改善プロジェクト			
Lao PDR	クリーン農業開発プロジェクト			クリーン農業開発プロジェクト
	サバナケット県における参加型農業振興プロジェクト			サバナケット県における参加型農業振興プロジェクト
	ラムドン省における農産物品質向上のための長期鮮度保持システムの導入にかかる案件化調査			
Malaysia	フードバレーとかちを通じた地域ブランドとハラール対応による産業活性化および中小企業振興プロジェクト			
Myanmar	米粉VC案件化調査及び胡麻VC案件化調査			
	水分計測トレーサビリティ普及実証事業			
	バゴー地域西部灌漑農業収益向上プロジェクト及びバゴー地域西部灌漑開発事業			
	FVC開発支援調査			
Philippines	安全野菜生産販売技術改善プロジェクト			
Singapore				
Thailand	地元産品の収穫後管理及び地域開発(コーヒーバリューチェーン協力)			
Viet Nam	北部地域における安全作物の信頼性向上プロジェクト			
	ゲアン省農業振興開発計画策定支援プロジェクト			

技プロ

技プロ+円借款

草の根技術協力

基礎調査

民間連携事業

2.-3 コールドチェーンに関連する事業 「フィリピン国安全野菜生産販売技術改善プロジェクト」①



2.-3 コールドチェーンに関連する事業 「フィリピン国安全野菜生産販売技術改善プロジェクト」②

JAEC Project

Farm



Sort and Pack on farm



Directly send to store



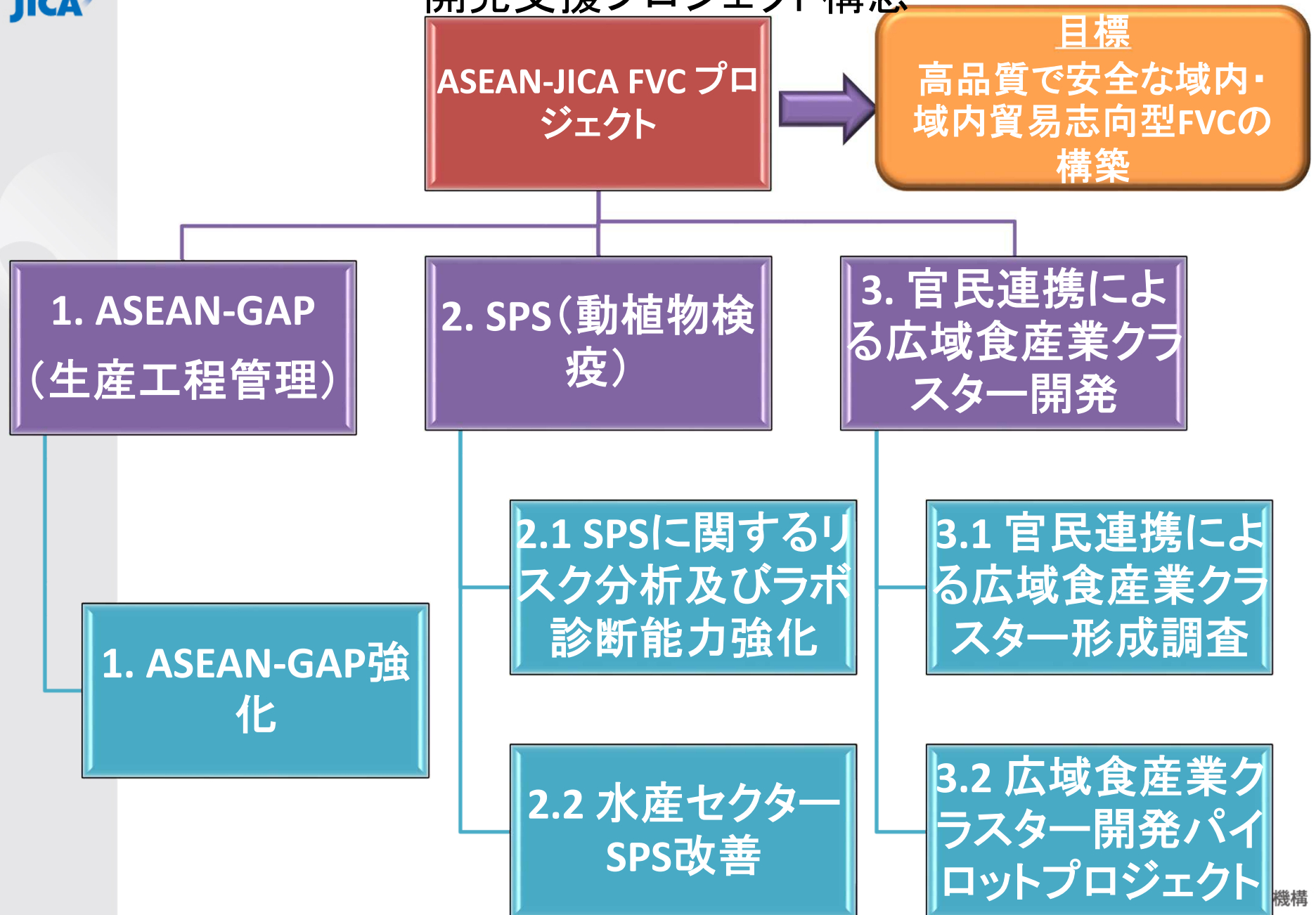
Store
Restaurant

Consumer



※このほか、ミャンマーにおける民間連携事業として、冷凍野菜に関する調査事業を実施⇒事業化済み

2.-4 ASEAN-JICAフードバリューチェーン 開発支援プロジェクト構想



3. アジアにおける持続的な物流システムの構築【課題別研修】

【背景】

- ✓ 世界各国における物流政策は、社会や共同体、経済の持続的な発展に積極的に貢献することが期待されている。例えば、2016年のパリ協定の締結に象徴されるように、二酸化炭素排出の削減は世界の政策担当者にとっての至上の政策課題となっており、政府も二酸化炭素の排出量の20%以上を占める運輸セクターの変革を促す必要がある。
- ✓ とりわけアジアの食物廃棄の60~90%は消費段階ではなく製造・流通段階で発生しており、消費者に対する安定的かつ安全な食の供給の観点から、アジアにおける輸送や倉庫には多くの改善の余地がある。

【目的】

近年急速な経済発展を遂げているアジアにおいて、経済成長と持続可能な社会の両立にむけて、アジア各国の政府が、効率性かつ環境に優しいグリーンな物流システムとコールドチェーン物流システムの信頼性の向上を実現できるよう、支援することを目的とする。

【プログラム例】

- ・日本の物流行政 ・グリーン物流 ・物流協会の役割 ・港湾物流 ・普通倉庫事業 ・フォワーダー事業
- ・冷蔵倉庫事業 ・トラックターミナル ・国際航空貨物 ・貨物鉄道 ・越境物流 ・羽田クロノゲート

【時期／期間】

毎年5月~6月頃/4週間

【対象】

物流施策に従事するアジア各国の省庁関係者

【実施場所】

JICA横浜

【実績（2018年度）】

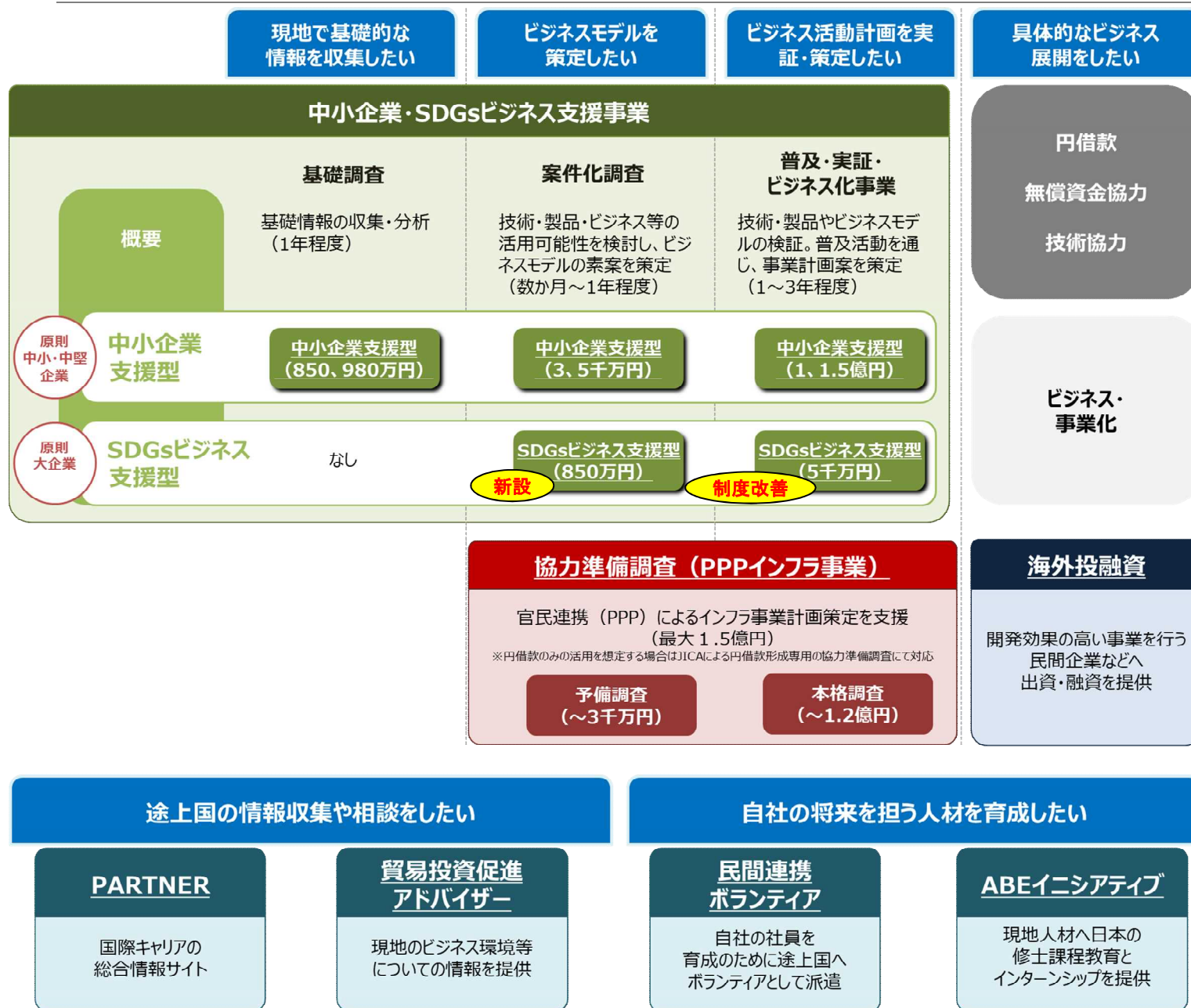
（参加国）カンボジア、ラオス、ミャンマー、スリランカ、ベトナム



課題別研修とは、日本側で開発途上国の課題を想定して研修計画を策定した上で、開発途上国に実施を提案し、各国の要請に応じ、原則、複数力国から複数の研修員を受け入れる研修。

※このほかに、「エネルギーの効率利用と省エネの推進」コースにおいても、一部コールドチェーンに関する取り組みを紹介している。

4. JICA民間連携事業について：事業ステージ毎のメニュー



ご清聴ありがとうございました。